令和元年(2019年)10月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2019年10月 数 量 (トン)	2019年10月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野菜	大 根	青森県産中心の入荷でした。千葉県産、 茨城県産は台風の影響により下旬以降出荷 が不安定となり、入荷は全体的に減少しまし た。平均単価は安く推移しました。	571	84	86%	83%
2		キャベツ	群馬(嬬恋)県産中心の入荷でした。千葉県(銚子)、東北、長野県産は台風の影響により出荷が不安定となり、入荷に全体的に減少しました。平均単価は安く推移しました。	741	79	86%	88%
3		きゅうり	前半は群馬県、埼玉県産、後半は東北産 中心の入荷でした。台風等の影響により、入 荷量はやや減少しました。平均単価は安く 推移しました。	315	321	89%	80%
4		ねぎ	青森県、山形県産中心の入荷でした。台風等の影響により出荷が不安定な日が多かったでしたが、入荷量は前年並みでした。 平均単価は安く推移しました。	226	349	100%	80%
5		たまねぎ	北海道産中心の入荷でした。台風等の影響あるも、順調な出荷により入荷量はやや増加しました。平均単価はかなり安く推移しました。	864	79	116%	76%
6	果実	早生みかん	台風の影響により愛媛県産をはじめ、多く の産地で傷果が多く発生し、全体的に入荷 量は減少しました。平均単価はやや安く推 移しました。	398	206	87%	90%
7		つがる	出荷遅れの影響あるも、入荷量は大幅に 増加しました。平均単価はかなり安く推移し ました。	924	282	158%	74%
8		平核無	出荷遅れの影響により、入荷量は大幅に 減少しました。平均単価は前年並みで推移 しました。	16	264	48%	102%

【増減基準】

①並み、横ばい:(+-)0~2% ②やや増加(減少):(+-)3~10% ③増加(減少):(+-)11~20% ④かなり増加(減少):(+-)21~50% ⑤大幅に増加(減少):(+-)51%以上